

「がん緩和ケアにおける治療内容の検討」に関する研究

1. 研究対象

2021年4月1日以降に当院でがん緩和ケアを受けられた方

2. 研究目的・方法

どの地域においてもがんは珍しい病気ではなく、地域病院でも標準的な検査や治療を受けられることが期待されています。がん治療に関しては、手術や化学療法以外にも、緩和ケア（終末期医療）などが行われます。がん患者さんに対して、病院間や院内、在宅治療も含め他職種が連携することで、負担の少なく意思に沿った緩和ケアが必要とされています。

2021年4月1日以降に当院で行われたがん緩和ケアの治療内容を検討することにしました。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病名、住まい地域、家族構成、紹介医、往診の有無、病歴（前治療や治療期間）、検査結果、治療内容、治療期間

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、ほかの研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や関連資料を閲覧することができますので御申しつけください。

また情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合は治療対象としませんので、下記の連絡先までお問い合わせください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：

笠岡第一病院 外科 藤井研介

笠岡市横島 1945

0865-67-0211 内線 6204

k-fujii@kasaoka-d-hp.or.jp

5. 利益相反

本研究において結果に影響を及ぼしかねない資金の受け入れや使用はありません。